

肝炎？  
肝硬変？

大人の  
病気でしょ？

子どもたちの将来を守るために

# B型肝炎ワクチンの贈り物を

B型肝炎って子どもには  
関係ないと思いませんか？

## 肝炎ってどんな病気？

肝炎ってお酒やメタボが原因の「大人の病気」と思っていますか？

肝炎の主な原因は、ウイルス感染です！実際大人子どもに関わらずウイルスに感染することで、誰でもかかる可能性がある病気です。

日本では、約130～150万人（およそ100人に1人）が感染していると推定されています。

## B型肝炎になるとどうなるの？

感染しても症状がほとんどないまま、ウイルスが体外へ除去されるケースもあります。

しかし、ウイルスが体外へ排除できない場合、重症化する場合があります。その際治療が必要です。ウイルスが排除されないまま肝臓にすみついている状態を「キャリア」と言います。子どもは大人よりもキャリアになりやすく、また子どもがキャリアになっても症状がほとんどなく、血液検査をしてはじめて感染していることがわかります。

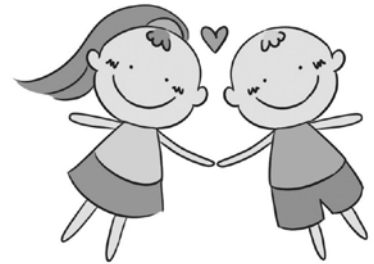
キャリア化したあと約1割が肝機能の異常が見られる「慢性肝炎」となります。その状態が続くと肝細胞が破壊され、「肝硬変」また命にかかわる「肝臓がん」へ進行する可能性があります。

町では、就学前のお子さんを対象にB型肝炎ワクチン任意予防接種の費用を一部補助する事業をスタートしています。

平成28年（2016年）4月からB型肝炎ワクチンの定期接種化が開始されましたが、それ以前に生まれた子どもたちは任意接種であったため、多くが未接種です

B型肝炎ウイルスは、血液以外にも汗、涙、唾液、尿で感染することがあります。国内でも保育所生活の中で、園児、保育士がB型肝炎に集団感染した事例も、報告されており、感染力の強いウイルスといえます。一度感染すると、体から完全にウイルスを排除することは難しく、肝硬変や肝臓がんにかかるリスクが高くなります。ワクチン接種をすることは、将来発生するかもしれない慢性肝炎・肝硬変・肝臓がんを確実に防ぐことができます

費用補助をご希望の場合は、接種前に保健センターでの申請手続きが必要です。保育園、幼稚園の子どもたち全員が安心して過ごせる環境づくりのためにもぜひワクチンの接種をお願いします。



【接種対象者】平成24年4月2日生まれ～平成28年3月31日生まれ

【補助期限】平成32年（2020年）3月31日まで

【補助回数】3回まで

【補助金額】1回あたり2,387円

【自己負担額】1回あたりの自己負担額はおよそ2,500円です。

実施医療機関が定める予防接種費用（医療機関によって金額が異なります。）の総額から、2,387円を差し引いた金額を接種当日医療機関にお支払いください。

【接種回数】3回接種で完了

1回目から27日以上の間隔をおいて2回目を接種

1回目から139日以上（およそ4か月半）を経過した後に3回目を接種

※接種完了までおよそ4か月半かかりますので、早めの接種開始をお勧めします。

※3回補助を受ける場合は、平成31年（2019年）11月11日までに1回目を接種する必要があります。

【申請方法】接種前に母子手帳をお持ちのうえ、保健センターまでお越しいただき申請をお願いします。その際予診票をお渡しします。

【接種方法】保健センターに申請後、下記医療機関に直接予約し、個別で接種をお願いします。

【町内実施医療機関】

医療機関名	住所	電話番号	予約受付時間（昼休み時間除く）
諏訪共立病院	矢木町214	28-2012	9:00～17:00
諏訪マタニティークリニック	矢木町112-13	28-6100	8:30～11:30（水・金）
高浜医院	西豊6171-9	28-3811	9:00～17:30
西川小児科医院	西四王4870-2	27-0011	9:00～17:30
平山医院	塚田町3149-7	27-8053	9:00～17:30
溝口医院	東豊6273	27-6266	9:00～17:30

※上記医療機関以外で接種希望がある方は、保健センターまでお問い合わせください。

■問い合わせ 下諏訪町保健センター 電話27-8384（直通）

# 各種証明書のコンビニ交付が始まります

平成31年3月1日(金)  
サービス開始

マイナンバーカードを利用して、住民票などの各種証明書が、全国のコンビニエンスストア等で取得できるようになります。



マイナンバーPRキャラクター  
マイナちゃん

## コンビニ交付 安心の ポイント

- ①ご利用者自らが端末の画面に沿って操作し、証明書を取得するため、他の人に見られることはありません。
- ②発行後、端末の音声やアラームでお知らせし、証明書の取り忘れを防止します。
- ③専用の通信ネットワークと高度なセキュリティで、安心して証明書を取得いただけます。

## マイナンバーカードの申請は



町庁舎1階の「マイナンバー相談窓口」でマイナンバーカード申請の手続きをお手伝いしています。詳しくは、住民環境課 総合窓口係 までお問い合わせください。

■問い合わせ 下諏訪町 住民環境課 総合窓口係 電話27-1111 (内線131・135)

## 宝くじの助成金で整備しました

菅野町町内会は(一財)自治総合センターの「コミュニティ助成事業」を、第9区は、(公財)長野県市町村振興協会の「地域活動助成事業」をそれぞれ活用し、次のような備品等を整備しました。

### ◆菅野町町内会 (コミュニティ助成事業)

公会所利用者の利便性を向上するため、コピー複合機、アンプ等の音響設備、冷蔵庫等の購入を行い、菅野会館に配備しました。

#### ○事業内容

コピー複合機、アンプ、冷蔵庫等の購入

○事業費総額 2,338,469円  
(うち助成額 230万円)



### ◆第9区 (地域活動助成事業)

公会所利用者の利便性を向上するため、液晶テレビ、折りたたみイス、折りたたみテーブル、ノートパソコン等の購入を行い、星が丘公会所に配備しました。

#### ○事業内容

液晶テレビ、折りたたみイス、折りたたみテーブル等の購入

○事業費総額 2,106,248円  
(うち助成額 210万円)



一般財団法人自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業を行っています。

また、公益財団法人長野県市町村振興協会では、市町村振興宝くじ(サマージャンボ・ハロウィンジャンボ)の収益金を財源として宝くじの普及広報を行うことや、コミュニティの健全な発展を図ることを目的に「地域活動助成事業」を行い、自治会等のコミュニティ活動に必要な設備の整備に対して助成を行っています。

■問い合わせ 下諏訪町 総務課 企画係 電話27-1111 (内線257)

